

東村町まちづくり推進委員会

委員長 伊藤 武彦

（問合せ先） 084-936-0600（東村交流館）

事業内容

- （1）環境美化・整備事業
（4月2日、6月4日、7月12日、10月28日、
10月29日）
- （2）町内ソフトバレーボール・卓球大会
（8月19日、8月26日、9月2日）
- （3）町民運動会 （10月22日）
- （4）町内グラウンドゴルフ大会（2月25日、雨天中止）
- （5）公衆衛生活動事業（散乱ごみ回収；6月11日、9月3日、12月10日、3月23日）
- （6）青少年育成事業（教育講演会；11月10日、ふれあいコンサート1月12日、
カローリング大会3月24日）
- （7）夏祭り盆踊り大会（8月14日）
- （8）かかし祭り （12月3日）
- （9）自主防災活動事業（5月27日、11月26日）
- （10）有害鳥獣対策事業（1月～3月）
- （11）耕作放棄地対策事業（2月23日、3月10日、
3月16日）
- （12）世代間交流事業（6月9日、9月20日、10月11日）
- （13）人権啓発事業（6月25日）
- （14）広報紙発行事業（6月、10月、2月）
- （15）ふれあい広場（8月5日、11月16日、11月22日、1月31日、2月14日、
3月12日）
- （16）運営事業（通年）



小学校統合後、初めて単独開催となった町民運動会



カローリング大会



4年ぶりに開催したかかし祭り

成果

コロナ禍に開催できなかった行事を復活することができ、コミュニティの場を創出することができた。

課題

子どもの減少とともに保護者世代の減少が進み、また若年層の繋がり意識の希薄化が感じられる。

課題解決にむけて

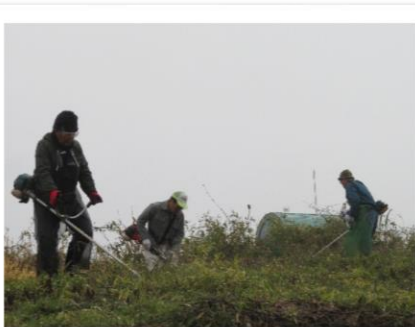
イベントに子ども向けのプログラムを取り入れ、参加しやすい環境を作り、子ども・保護者世代の交流の場を設けたり、情報を共有するためのデジタル化の推進が必要となる。

耕作放棄地対策事業

町内に年々増加している耕作放棄地について、頭を抱えています。



年々増えようる耕作放棄地、何とかせんといけん
のう…。どうするんがええ
かのう…。



みんなで草刈って、実の
なる樹を植えたうどうか
の。楽しみがええで。



この凸凹、どうにもなら
んのう。こりゃ、機械で均
さにゃりけんわあ。



あんずとブルーベリーを植え
たけえ。大きゅうなるのが
楽しみなねえ。



高齢化により耕作は難しいので、果樹を植えるなど、労力がかからない方策が課題です。